

NO.	区分	質問事項	回答
1	仕様書	1ページ目「主に若い世代を中心に」と記載がありますが、具体的なターゲットの「年齢」「住んでいるエリア」など、ペルソナがあれば教えてください。	「若い世代」は、20代～30代の方を想定しています。ターゲットの住んでいるエリアの設定はございませんが、制作したパンフレットは、主に首都圏で開催される移住やUIJターンのイベントでの活用を予定しています。
2	仕様書	1ページ目「仙台市の都市ブランド化を推進し、市外からの移住はもとより、市内居住者の定住促進も狙いとする。」とありますが、この冊子を作る一番の目的としては、都市ブランドのPPなのか、移住促進なのか、市内向けのPRなのか、どこのボリュームが大きいのでしょうか？優先順位を教えてください。	一番の目的は、仙台市の都市ブランドのPRであり、移住・定住促進にもつながる仙台市のブランドブックをイメージしております。
3	仕様書	1ページ目目的の部分で「東北大学の国際卓越大学研究大認定による外国人研究者の増加や～」とありますが、外国人研究者の増加とこのパンフレットがどのように関連しているのか教えてください。また、外国人研究者の増加について分かる資料があれば、提供いただけませんか？	本市では、東北大学の国際卓越研究大学の認定などを契機に、今後、研究者や留学生を中心とした外国人住民の増加が見込まれていることから、受け入れ環境の整備を進めております。そのため、日本人も外国人も、誰もが安心して住み続け、活躍できるダイバーシティまちづくりの実現に向けた取り組みを、市の魅力の一つとして、掲載項目に例示しております。 なお、東北大学の外国人研究者については、令和5年時点で275名（研究者全体の9.5%）ですが、東北大学では、外国人研究者を25年間で研究者全体の30%まで増やす計画としています。 (出典：国際卓越研究大学研究等体制強化計画概要 <a href="https://www.tohoku.ac.jp/japanese/newimg/newsimg/news20241224_ex_01.pdf">https://www.tohoku.ac.jp/japanese/newimg/newsimg/news20241224_ex_01.pdf</a> )
4	その他	今回の冊子制作は、リニューアルなのでしょうか？（これまでも似たような趣旨で作った実績はありますか？）過去の冊子のPDFを提供いただけませんか	過去に制作したもののリニューアルではなく、今回初めて制作するものです。